

2024年度実施「学生による授業評価アンケート」自由記述欄の意見・質問等への回答 (日本文化学科)

日本文化学科の学生の皆様、「授業評価アンケート」へのご協力をありがとうございました。今後、お寄せいただいたご意見を踏まえて講義の改善を図っていきたいと思います。

日本文化学科の講義に関する皆様からのご意見・ご要望に以下の通り回答します。なお、大学サービス（アンケート、窓口、駐車場、教室、空調、体育館、厚生、情報、教育環境、）については大学の各機関からも回答がありますので、そちらもご確認ください。

1. 授業についてのアンケートについて

アンケートについて、質問が多いというご意見がありました。授業についてのアンケートは、よりよい授業を提供するための非常に大切な材料です。少し煩わしい部分もあるかもしれませんが、何卒ご協力をお願いいたします。

また、質問内容が学生の授業の理解度を問うているのか、授業の質を問うているのか分からないというご意見もありました。授業を受けた学生が、どの程度学びを深められたと感じているか、どのような学び方ができるようになったと感じているか、を確認することで、授業の改善に向けた取り組みをするための質問です。この点をご理解いただき、アンケートにご協力いただければと思います。

2. 授業の欠席について

公欠の際の欠席届の学務課での一括処理や、公欠が本当に公欠として扱われているか確認できるようにしてほしいという要望がありました。公欠届については、学生から各授業の担当教員に提出することになっています。受け取った場合は、それぞれの教員が学則に則って適切な対応をしています。不明な点があれば、科目の担当教員や学科長までお問合せください。

また、体調不良による欠席時の対応についても要望がありました。出席回数に関しては、学則で定められているだけでなく、教室に来て様々な学びの過程を経ることで、深い理解と知識、思考力、および実践能力を身に付けるためにも重視されるものです。事情があって「配慮願い」の作成を希望する場合は、学科教員にご相談ください。

3. 講義方法について

講義の方法について改善してほしいという要望がありました。講義は、知識伝達型、アクティブラーニング型、演習型、実践・パフォーマンス型など、様々なスタイルがあります。それぞれの担当教員が専門性を活かし、学生みなさんに豊かな学びを得てもらうために工夫しています。慣れないスタイルの講義もあるかもしれませんが

が、シラバスに書いてある講義内容や意図などを理解し、講義に取り組んでください。今後も、学生のみなさんが豊かな学びを得られるよう、授業の改善に努めていきたいと思ひます。

4. 教育環境（教室、情報、空調も含む）

教室の備品や機器の不具合、またポータルサイトの不便さについて、改善してほしいという要望がありました。教職員も不具合を確認した際には早急に改善できるよう努めています。今後もよりよい環境の整備を目指していきます。また、空調の設定についても要望がありました。快適に学べる環境を整えるという点で、教職員もよりよい教室環境を作ろうとしています。今後も、快適な学習環境の確保に努めていきたいと思ひます。

5. 厚生について（厚生、喫煙含む）

5号館の裏にあるセブンイレブンへ行く際に安全に道路を渡れるように歩道橋を設置して欲しいという要望がありました。残念ですが、大学側だけで歩道橋や横断歩道を設置するようなことはできません。まずは、十分に気を付けて道路を横断してください。この道路の横断の際の危険性は認識しているのひ、今後の改善に努めていきます。

また、喫煙所以外での喫煙の問題の改善について、ご意見がありました。学内は基本的に禁煙となっています。引き続き受動喫煙の問題の解決に取り組んでいきます。

授業評価アンケートを通して、学生の皆様の様々なご意見・ご要望を知ることができました。今後も満足度の高い講義を提供し、学習環境を改善できるよう努めていきます。

皆様の大学生生活が実り多いものとなることを、日本文化学科教員一同、心よりお祈りしています。